

【山崎主宰の俳句】

かにかくに

山崎 聰

雪野原 念々彼もまた彼も  
吉野いまほのぐらき空西行忌  
雪国を出てからおもう雪の山  
雪景色あとやや蒼き夜の景  
かにかくに生者はさびし雪野原  
雪やんでおわりのはじまりのおわり  
一月のときにさびしき放れ駒  
凍雲のひたすらなるを見て旅へ  
神々の水車の里の蕪汁  
圧倒的多数真冬の星空は